

映像通報機能システムは、119番通報を受けた際、音声だけでなく、通報者が現場の映像を消防に送信することで、通報者が言葉では説明しづらい急病人やけが人の詳細な状況や火災などの災害現場の明確な状況を指令員に伝えることができます。映像通報により効果的な応急手当の指導や消防車両の増隊など速やかな災害対応が可能となります。

また、現場に向かう消防車両にも映像共有ができ、現場到着後の初動がスムーズに行えます。

- ・届いたショートメッセージに記載されたURLをタップするだけで利用可能です。
- ・事前登録やアプリのインストールは必要ありません。
- ・GPSを有効にすることで、位置情報が消防に送られます。
- ・カメラで撮影した映像が消防に送られます。
- ・消防から送信された応急手当の方法等の動画を視聴することもできます。
- ・スマートフォンでご利用できます。

本消防組合では、令和5年から運用を開始していますが、映像通報が出来なかった事案もあります。その中で多いのが、携帯の電波が悪く送信できない、通報者が慌てており、使い方がわからないといった状況がありました。



※事前の登録、設定は必要ありません。119番通報時に、火災、交通事故、重篤な患者などの通報内容を受けた指令員が必要と判断した際に、通報者の同意を得た上で利用を案内します。

また、送信された映像は、指令員、現場に出動している救急隊や消防隊等との情報共有のためにのみ使用されます。

※映像通報にかかるパケット通信料(URLへのアクセスや動画送信など)は通報者の負担となりますのでご了承ください。

●端末によって操作が異なることがあります。例示)iPhoneでの操作

